

様式第 2 (第 6 条関係)

設備工事の内容等

工事従事者 氏名	氏名	設備士免状番号	氏名	設備士免状番号
完成検査 実施者名				
気密試験 結果	供給管等内容積	圧力	気密試験保持時間	
	リットル	kPa	分	
貯蔵 設備	火気の種類及び距離	種類	距離	m
	腐食防止措置			
	転落・転倒防止措置	鎖・ロープ・その他()		
	40℃以下対策	屋根・遮蔽板・その他()		
調整器メーカー・型式				
供給 管	高圧部材質			
	中圧部材質			
	低圧部材質	埋設管	露出管	
気化装置		有・無	ガス発生能力	kg/hr
安全装置		1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		

注 転落・転倒防止措置、40℃以下対策及び気化装置の有・無の欄は、該当箇所に○をつけること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。